

グリーティング

万緑、薫風に誘われて、近くの緑地に出かけた時の話です。競演かと思える程の鳥の声に思わず立ち止まって聞き入りました。けたたましく野性的な声、おしゃべりしている様な声、遠く近く、にぎやかに響きわたります。何種類かの鳥がいるのかと思って目を凝らしますと、目の前に白い隈取(くまどり)のある茶色の鳥が一羽。画眉鳥(ガビチョウ)です。鳴き声が好まれて江戸時代に輸入されたものが野生化して、今では日本各地の藪に生息しているようです。バードウォッチングならぬ、バードヒアリング(?), 早朝がいいようです。ちょっと足をのばして散歩をお楽しみ下さい。 S.K



技工情報

～ チタン ボンド ポーセレン ～

陶材編

前回、アイディシーNEWS vol.083でご紹介し、ご好評いただいている チタンボンドポーセレンですが、今回はチタン用陶材紹介致します。

チタン用陶材 GC イニシャル Ti

天然長石と人工ガラスセラミックをバランスよく配合、天然歯特有の光学特性を再現するとともに、チタンに特化した熱膨張係数にコントロールされています。



シンプルな築盛でVITAクラシカルシェードを忠実に再現。全50色以上に及ぶエフェクトパウダーを応用することで、天然歯のような深みのある複雑な色調を再現できます。



デンチンの焼成温度を890℃に設定することでフレーム材料の酸化が軽減できます。(チタンの溶融温度は1720℃)

お願い

アイディシーnews Extraでご紹介した「CAD/CAM冠」ですが、再製対応は致しかねますのでご理解をお願い致します。

尚、追加築盛は、ジーシー ディアーナで対応が可能です。どうぞよろしくお願い致します。